

2025年1月号 Vol. 82 (2025年1月1日発行)

せんしゆん



ISO9001:2015認証取得

日本医療機能評価(3rdG:Ver.2.0)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



雪景色の長法稲荷神社(京都府長岡京市)

理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

新年のご挨拶

千春会グループ
医療法人社団 千春会
理事長 菊地孝三



新年明けましておめでとうございます。皆さまお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、元日に発生しました能登半島地震をはじめ、多くの災害に見舞われた年になりました。千春会も能登半島地震現地に災害支援チームを派遣させていただきましたが、今もまだ皆様の安寧には遠い現状と聞き及んでおります。さらなる支援の継続と共に一日も早い復興を心より願っております。

さて、医療・介護業界では、去年の診療報酬・介護報酬同時改定が非常に大きな転換をもたらしました。その一つである新設の「地域包括医療病棟」は、厳しい開設要件での新設であり、多くの医療機関が転換を躊躇する中ではありましたが、当院では以前より注力していたリハビリ、栄養管理、口腔ケア、身体拘束等の現体制で要件を充足することが可能であると判断し、いち早く60床全てを「地域包括医療病棟」といたしました。今後もセラピストや管理栄養士など人員を拡充し、さらなる体制の充実に努めてまいります。

「医療経営」は非常に厳しい状況の昨今ですが、逆風に屈することなく、千春会では今年も様々な新たな動きを展開してまいります。

令和7年1月6日には、京都市内では4か所目となる新規事業所「デイサービスセンター岡崎（定員70名）」を左京区岡崎に開設いたします。こちらは、1階通常型デイサービス、2階機能訓練特化型デイサービスとしており、特徴を活かしたサービスで新たな地域に貢献してまいる所存です。

また、同日、千春会病院では、現透析センター（26床）に加え、増築した第二透析センター（11床）を合わせた37床にて運用を開始いたします。一般血液透析に加え、腹膜透析（PD）では、京都府立医科大学腎臓内科 玉垣 圭一先生を

はじめ、京都済生会病院の先生方のご協力をいただきながら、PDラスト（終末期までPDで過ごすこと）の選択ができるよう、充実した機能と運用体制にて進めてまいります。

さらに本年8月頃には、大阪府吹田市岸辺にて現在運営中の「せんしゅんかい たなのファミリークリニック（訪問診療、訪問リハビリ、デイケアセンター）」の1階に100名程度の定員規模を有する通所事業所の開設を予定しております。吹田市での信頼を重ねて参りました「千春会たなのファミリークリニック」と共に、北大阪健康医療都市「健都」参画の主要な拠点となるものと考えております。

近年、千春会病院では整形外科医増員に伴い、股関節、大腿骨、頸部骨折等の手術件数も飛躍的に増加してまいりました。中でも膝関節治療のニーズは高く、人工膝関節全置換術（TKA）の増加に伴い、京都府内で初となる「人工膝関節全置換術手術支援ロボット技術システムVELYS（ベリス）」の導入に踏み切りました。

さらに高度で正確な手術を可能とする「サポートロボット技術」の導入で、より正確で安全な機能を発揮してまいります。

医療、介護業界を取り巻く状況は、さらに厳しさを増すと予測されますが、千春会では「良質な医療・看護・介護を提供する」ために必要とされる新規投資や新規事業所の開設、新規機器の導入等につきましては、今後も積極的に展開してまいります。

これからも法人理念に則って、地域社会の発展に貢献すべく、地域の皆さまの健康を守るための「まちづくり」の柱として、未来を見据えて一歩一歩着実に進んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さらなる手術技術の向上を目指し

手術ロボットによる支援ソリューション 導入決定

京都府内で初の導入

最新 人工膝関節全置換術専用医療機器

VELYS™ ロボット支援ソリューション

この度、千春会病院では、京都府内で初となる「人工膝関節全置換術専用医療機器 VELYS™ ロボット支援ソリューション」を導入いたしました。

人工膝関節全置換術(TKA)とは、膝の痛みや変形に対する手術治療として、変性した膝関節の表面を削り、金属の部品(インプラント)に置き換える手術です。

手術にあたっては、患者さんごとに異なる骨の変形状態や痛みの原因、骨周辺の筋肉や靭帯等を総合的に判断しながら、入念なシミュレーションで調整します。その際、「VELYS™ 手術支援ロボット」を使用することで、人間の目では捉えきれないブレを高速カメラで捉え、状態を検知して正確に認識することが出来ます。手術医の制御の下で動作し、カメラに連動して動くロボットアームが、コンピューター上での手術計画に基づいて骨を削る角度や大きさ、量の補正を行い、部品の土台となる骨を形成しますので、患者さんにフィットした理想的な形にすることが出来ます。

人により異なる膝関節ですが機械で正確性を高めることで「手術したけれど痛みが残る」「違和感がある」といった術後の不具合等が解消されます。



肩・膝専門外来 原田 豪人先生コメント

赤外線を利用して患者さんの個人差に合わせ、骨の大きさ等を正確に認識することが出来ますので、人の身体の違いから生じる誤差をぴったりと患者さんに合わせる事が可能です。専門医が使用することで、さらに正確性の高い手術を行うことが出来ますので、今後は手術でしっかりと活用してまいります。



デイサービスセンター岡崎 オープン！ 京都市左京区岡崎入江町44

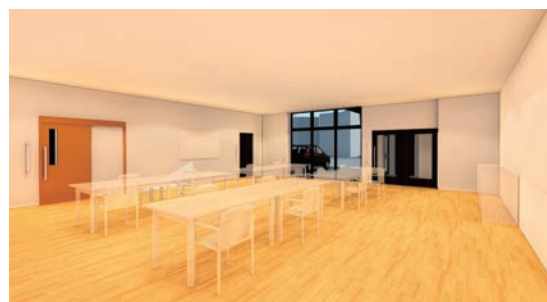
利用定員 70名(1階:30名、2階:40名)

京都市バス バス停「岡崎道」より 徒歩3分

京阪 神宮丸太町駅より 徒歩15分

京都市左京区岡崎にて「デイサービスセンター岡崎」がオープンいたします。12月下旬の内覧会を経て、さらに準備も整い、後は開始を待つばかりとなっております。デイサービスセンター岡崎は、1階が通常型のデイサービス、2階が機能訓練特化型デイサービスとなっており、2階にはマシンを配するなどリハビリに注力したサービスを提供してまいります。交通の至便な岡崎近辺は、平安神宮、ロームシアター京都、京セラ美術館、閑静な住宅街など文化的、歴史的なエリアでありつつ、丸太町通りに面した利便性を兼ね備えています。

この地域に根付いた良質なサービスの提供で、しっかりと信頼を重ねて参ります。



お問い合わせ・
見学はお気軽に
ご連絡下さい。

TEL.(075)
761-1004

1階 通常型デイサービス
(定員30名) 7時間利用

昼食、入浴、レクリエーション、機能訓練等をご提供します。また、医療処置対応等を必要とされる方は看護師が対応させていただきます。

2階 機能訓練特化型デイサービス
(午前・午後計40名) 午前・午後のいずれか各3時間利用

専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)による身体能力評価に基づいて、リハビリ機器等を用いた機能訓練(パワーリハビリ、有酸素運動)に注力したサービスを提供いたします。

透析センター37床(第2透析室11床増加)運用開始!

1月6日より、透析センターは37床運用となります。

千春会病院では年々増加する透析患者さんの状況を鑑みて、院内の改修を行い、第2透析室として11床を増床いたしました。一般の透析はもとより、腹膜透析(PD)もさらに注力してまいります。腹膜透析は、病院で長時間人工透析の治療を受けるのではなく、腹部にチューブを埋め込むことで、ご自宅や職場、施設等の病院外で、透析を行うことが出来ます。

多施設・多職種の方々や京都府立医科大学附属病院腎臓内科の先生方からもご協力をいただきながら、慢性腎臓病を進行させない取り組みも含め、包括的治療体制の構築に向けて尽力してまいります。



新設された第2透析室(準備中写真)

医療・介護の栄養ケア・マネジメントで新たなステージへ

令和6年度 診療・介護報酬同時改定と栄養ケア・マネジメント研修会

学会関係者が千春会を見学

主催：一般財団法人日本健康・栄養システム学会 後援：公益社団法人 京都府栄養士会

「日本健康・栄養システム学会」主催の研修会が、千春会病院近くの会場にて開催されました。研修会に先立ち、千春会病院・介護老人保健施設春風への視察希望があり、学会代表理事の元厚労省老健局長 三浦公嗣氏はじめ、元厚労省健康局長で同学会理事 宇都宮 啓氏、厚労省保健局医療課・課長補佐、調整官を含め学会研究委員10名の皆様が来訪されました。

菊地理事長との会談では地域包括医療病棟への変更にあたり、これまで取り組んで来た栄養ケアや医療・介護の融合によるトータルケアについて等が話題となりました。法人栄養科の取り組みについて、谷中栄養科統括主任へのインタビュー調査がありました。



菊地理事長と会談する
元厚労省老健局長三浦氏、健康局長、
現厚労省保健局等所属の学会研究委員の方々



多数参加の研修会



元厚労省老健局長・
学会代表理事三浦氏

翌日の研究会は全国から多数の参加者があり、重要な約割を担われる元厚労省OB・現職の先生方からは、非常にわかりやすいご説明や見解が示されました。各地から参加された方々が熱心に学ばれ、当法人の谷中統括主任の司会進行にて、非常に活発な研修会となりました。

千春会では、早くから「栄養ケア」の重要性に着眼し、診療報酬に左右されることなく取り組んで参りましたが、これからも必要とされる健康ケアに取り組んでまいります。

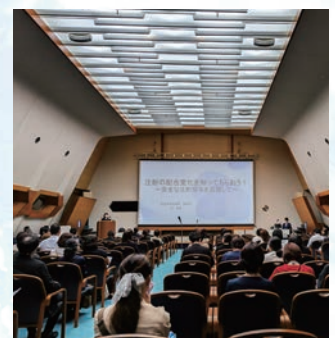
堂々の学会発表

第65回 全日本病院学会 IN 京都 会場：京都国際会館

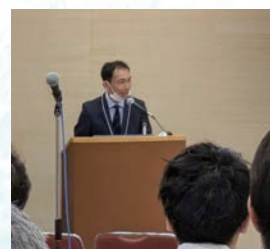
昨年、全国の病院が参加する「全日本病院学会」にて、当院からはポスターセッションを含めた医療系、介護系等の12演題を発表させていただき、菊地三弥副理事長も1セッションの座長を務めるなど、それぞれが立派に役割を担い、しっかりと発表させていただきました。

当日までの予演会では、理事長、院長、医局医師、職員が参加し、本番さながらに発表内容について十分な検討が行われ、当日は国際会議が開催されるほどの大きな会場でしたが、臆することなく、全員が落ちついて発表することが出来ました。

様々な病院の多岐にわたる研究や創意工夫の学会発表は、発表者はもとより、参加者も視座の広がる有意義な学会参加となりました。これからも問題意識を持ちながら、新たな取り組みで「良質な医療・看護・介護の提供」へと、さらにつなげてまいります。



大会場での発表



再生医療 原田医師の発表



座長を務める菊地副理事長

千春会たなのファミリークリニックもフェスに参画 デイケアでの運動&棚野院長のバルーンアートは市民さんで大賑わい!

千春会では、大阪府岸部の北大阪健康医療都市「健都」(※参照)エリアにて「千春会たなのファミリークリニック(訪問診療・訪問リハビリ・デイケア)」を運営しており、地域の方々の健康を守る一助を担っています。訪問診療では、ご自宅でしっかりと診察が受けられるよう、棚野院長が多数の方々を日夜サポートしています。

このフェスは「健都」の役割を広め、関係機関とのつながりを創出し、健康増進の機会となることを目指しています。ウォークラリーや医師・看護師体験など医療や健康に関わる楽しいイベントが40か所で開催され、全体で約2万人の来場となりました。

クリニックでは、棚野院長の得意なバルーンアート(風船で様々な形を創り出す)や認知症予防に向けた運動(ユグニサイズ)体験を提供。訪れた多くの皆さんと楽しく触れ合いながら、千春会を知っていただく機会となりました。



大人も子どもも健康運動にチャレンジ



棚野院長の
バルーンアートも大人気

※大阪府吹田市、摂津市中心に国際級の医療産業拠点の形成を目指した、北大阪健康医療都市「健都」を創出。JR岸辺駅に直結の吹田市民病院、国立循環器病センター、医療・健康に関わる商業施設や居住ゾーンなどが集約されたエリア。

介護老人保健施設 春風の利用者さまへ

NPO法人 いきいきネットよりプレゼント

春風の利用者さんが寒くならないようにと、市民団体の皆さんから「膝かけとクッション」のプレゼントがありました。カラフルで暖かそうなひざ掛けをいただき、早速使用される利用者さん。こちらの市民団体は、いつも春風の無料開放を利用され、様々な催しを開催されています。会員の皆さんから「寒くなってきましたので、ぜひ使ってください」と手渡され、利用者さんもスタッフも皆さん嬉しそうです。手作りのぬくもり伝わる作品を本当にありがとうございました。これからも地域の皆様と一緒に歩んでまいります。



地域の方々からいただいた作品を手に笑顔の利用者さん

学びと運動、元気にすくすく明るい笑顔！

小さい頃の学びや運動は、子どもたちの大切な心の栄養です。
千春会グループの保育園では、年齢や成長に応じた楽しい活動を日々、ご提供しています。

小規模保育園 アトリエ保育園 0歳～2歳 定員19名

アトリエでは、保護者さんと触れ合えるような室内運動会を開催しました。年齢ごとに、頑張って練習してきた成果を保護者さんに見ていただきました。

障害物走では最後に隠れていた保護者さんにビックリしながらも抱きついて喜ぶ姿は本当に可愛らしい光景です。満面の笑顔にあふれた温かく、和やかな室内運動会となりました。



保護者と一緒に運動遊び

きらら保育園 0歳～5歳 定員60名

英語遊びで外国語に触れる子どもたち

きらら保育園では、外国語に触れる機会を持ってもらおうと、外国人の先生と楽しく遊びながら英語に触れる時間を作っています。昨年6月から始まった外国語の時間。最初は、おっかなびっくりの子どもたちも、今では楽しい時間になっているようです。体を使って、言葉の意味や発音を表したり、ゲームやクイズのような内容で、海外の先生が面白おかしく、子どもたちの心を掴みます。

外国語に触れ、世界には多くの言語があることを知る機会になればと思います。



ゲームも歌も英語の子どたち

保護者の皆さんの困った状況をサポート！

勤務されている方も
自宅保育の方もOK

病児・病後児保育 あすなろ(千春会病院南東角)

長岡京市からの要望を受け、千春会では「病児・病後児保育施設」を運営しています。

「急な病気で学校や保育園に行けない」「病気になった後で、まだ通えない」といった困った状況に対応し、お預かりする保育施設です。

千春会病院に隣接しており、医師、看護師が毎日、定期的に訪問しますので安心です。

子育て世代をしっかりとバックアップできるよう、安心、安全を第一にお預かりしています。

お気軽にお問合せください。

定員13名

利用要件:主として長岡京市在住の方
(市外の方も受け入れ可能)

対象年齢:生後3か月～概ね小学校6年生
保育時間:月曜日～土曜日 8時～18時
※延長はご相談ください(土曜なし)

電話:075-953-1251



落ち着いた環境で安静に過ごします

歳

せんしゅん

時

記

1

美しく、 格調高いお写真を ありがとうございました！



七岡 聖魏院長



長年、季刊誌『せんしゅん』表紙写真をご厚意にて提供いただいたおりましたのは、七岡内科医院の七岡 聖魏 院長です。

七岡先生は、乙訓医師会会長、監事を歴任され、文部科学大臣表彰を受賞されるなど、学校保健活動や地域医療の発展にも寄与されてこられました。

情感あふれる絵画のような『せんしゅん』の表紙写真は、多くの患者さんや医療機関の方々を楽しみにされておられ、「いつも楽しみにしています。」「本当に美しいですね」とお声がけをいただいております。

七岡先生の写真ファンも多いのですが、残念ながら2025年1月号をもって、表紙写真のご提供を終了されることになりました。

先生は、中・高生の頃から趣味として写真撮影を始められ、プロ写真家の指導も受けながら、20年近く勉強されました。奥様と共に様々な場所で素晴らしい写真を撮影され、写真展などにも出品されています。

これから『せんしゅん』の表紙は飾られませんが、まだまだ写真撮影はご継続されますので、目にする機会があるかと思えます。長い間、本当に素晴らしいお写真をありがとうございました。心より御礼申し上げます。



歳

せんしゅん

時

記

2

多額のご寄付をありがとうございました！

千春会病院にご入院されていた患者様のご家族様(居相淳子様)より「医療の充実にお使いください」とのことで、多額のご寄付を頂戴いたしました。お気持ちに心より感謝申し上げますと共に、良質な医療の提供に活かし、向上に努めてまいります。

千春会は、常に地域の皆様に貢献できるよう、様々に力を尽くしております。先のコロナ禍では物品や様々なご寄付をはじめ、皆様の励ましのお気持ちが、継続した「良質な医療・看護・介護の提供」につながっております。今後ともご寄付等でのご協力、ご支援をお願い申し上げます。

ご寄付のお申し出につきまして

千春会病院受付、あるいはお電話にてお願い申し上げます。担当より、あらためてご連絡させていただきます。



編集後記

明けましておめでとうございます。

今号表紙は「長法稲荷神社(長岡天満宮兼務)」。雪の白と鳥居の赤が、新年にふさわしい清浄さと寿ぎを醸し出します。ここ長法稲荷神社は、菅原道真とのお縁も深く、創建当時は農耕と商売繁盛で「西の長法、東の稲荷」と栄え、その後は一旦衰退したものの、近年、さらに美しく整えられました。

さて、千春会は、年明けから新しい施設の開設や新規体制が始動しており、次に芽吹きを待つ事業とも重なり合中、多忙ではありますが、新春

にふさわしく、法人職員は活気とヤル気にあふれています。

これから、医療・介護業界の現状がさらに厳しさ増すとも、千春会は今年も地域貢献を胸に皆さま御健勝の一助となるべく、実直に堅実に進んでまいります。

厳しい冬に白雪を纏う朱の鳥居から、緩やかに登りゆく先に待つ、初春の光輝く「福」へと向かい、地域の皆さまと共に一歩ずつ…。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。(弘)

表紙写真：元・乙訓医師会会長 七岡先生 ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、

患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構
認定番号 JC1955-3号

日本医療機能評価機構認定病院

千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615